

学消防自動車1台、消防ポンプ車2台を更新します。  
 災害予防体制の充実として、自主防災組織の新規結成と育成に努めます。このほか、防犯設備の整備として、市内全域の防犯灯をLED化することで維持管理費と二酸化炭素排出量の削減を図ります。

**新規事業**

- 防犯対策事業（LED防犯灯管理）…2,509万円
- 消防団施設管理事業（消防ポンプ自動車更新）…3,572万円
- 車両整備事業…1億5,305万円
- 水利整備事業（防火水槽設置）…1,962万円

**継続事業**

- 災害対策施設整備等事業（防災行政用無線整備）…1,860万円
- 防災拠点整備…3,226万円
- 防災啓発事業（自主防災組織創設・育成）…749万円
- 交通安全施設整備事業…9,350万円

**5. 快適生活都市をめざして**

総合交通に関する施策として、東葉高速鉄道株式会社の経営を支援するため、「東葉高速鉄道の支援に関する申し合わせ」に基づき、県、船橋市、八千代市、東京地下鉄株式会社で増資を実施するほか、国と自治体による利子補給を引き続き行います。

都市計画に関する施策として、市内の都市計画道路の必要性、整備優先度について確認、検証し、都市計画道路の必要路線及びその整備優先順位を定めた都市計画道路整備プログラムを策定します。また、市内の都市計画道路の整備として、都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線の建設などを推進します。

一般市道の整備として、市道の整備改良を行うほか、橋梁等長寿命化計画に基づき市道及び橋梁等の道路構造物維持のため補修工事を実施し、通行の安全確保に努めます。

公園・緑地に関する施策では、都市公園の整備として、西八千代北部特定土地区画整理地内の北東部近隣公園の整備工事を実施します。また、市街化区域内に残された貴重な緑地を保全するため、八千代台北子供の森の用地の取得を引き続き行います。



整備された大和田駅南地区



試行運行中のコミュニティバス

市街地整備に関する施策では、西八千代北部特定土地区画整理事業に対する事業費の一部負担を引き続き行います。住宅に関する施策では、良好な民間住宅の建設・改善誘導として、民間住宅の耐震化を推進するため、引き続き木造住宅の耐震診断と木造住宅の耐震改修工事に助成します。また、昭和56年以前に建設された市営住宅等の耐震化を進めるため、市営ほしは団地の耐震診断を実施します。

**新規事業**

- 地籍調査事業（都市部官民境界等先行調査）…1,202万円
- 都市計画事業（都市計画道路整備プログラム策定）…572万円
- 大和田駅南地区土地区画整理事業区域地番整理…517万円
- 市営住宅維持管理事業（市営ほしは団地耐震診断）…197万円

**継続事業**

- 東葉高速鉄道支援事業（出資及び利子補給）…7億1,706万円
- 道路橋梁補修事業（市道及び橋梁等の維持補修）…3億1,359万円
- 道路改良事業…3億3,575万円
- 公共交通対策事業（コミュニティバス運行）…4,800万円
- 建築事務事業（木造住宅耐震診断等助成）…915万円
- 市街地整備推進事業（西八千代北部特定土地区画整理事業負担金）…2億円
- 大和田駅南地区土地区画整理事業…3,927万円
- 街路建設事業…3億3,074万円
- 都市公園建設事業（西八千代北部特定土地区画整理地内近隣公園整備）…2億2,480万円
- 緑地保全事業（八千代台北子供の森用地取得）…6,280万円

**6. 産業活力都市をめざして**

農業に関する施策では、農業生産基盤の整備と利活用を図るため、将来にわたって保全すべき優良農地を水田再基盤整備事業として整備します。



昨年の八千代ふるさと親子祭

観光に関する施策では、観光振興計画の策定のほか、八千代ふるさと親子祭、八千代どーんと祭、源右衛門祭に対して引き続き支援します。

**継続事業**

- 雇用対策事業（地域職業相談室）…181万円
- 農業の郷整備事業…2億4,025万円
- 農業生産基盤整備事業（ほ場整備）…405万円
- 中小企業資金融資事業…3億1,918万円
- 観光推進事業（八千代ふるさと親子祭補助金）…1,000万円
- （八千代どーんと祭補助金）…480万円
- （源右衛門祭補助金）…100万円

**計画の推進のために**

財産管理事業として、老朽化した市庁舎新館エレベーター2基を改修します。また、市が保有する公共施設に関し、総合的な視点による企画、管理及び活用などを行うため、公共施設マネジメント事業を進めます。第4次総合計画後期基本計画の策定に向けた準備として、アンケート調査及びシンポジウムを行います。このほか、市民参画体制の充実として、市民の納税に対する意欲を高めるとともに、市民団体の活動の支援及び促進を図るため、納税者が選択する市民活動団体に対し、納税者の個人市民税額などを考慮し支援金を交付する、1%支援制度を引き続き行います。

**新規事業**

- 財産管理事業（市庁舎新館エレベーター更新）…7,207万円
- 企画政策調整事業（第4次総合計画後期基本計画策定準備）…299万円
- 公共施設マネジメント事業…35万円
- 基幹情報システム管理事業（福祉総合情報システム運用管理）…3,221万円
- 市議会議員選挙事業…9,876万円

**継続事業**

- 市民活動支援事業…439万円
- 地域集会所施設事業（集会所施設設置・増改築・修繕事業補助金）…91万円

**募集**

**迷惑電話チエッカーのモニター**

千葉県警と連携し、㈱ウィルコムとの協力を得て、自宅の固定電話に機器を接続することで振り込み詐欺や悪質な勧誘電話を防止する機器「迷惑電話チエッカー」を、約2年間無料で貸し出します。

- ▼対象 次の①③のすべてに該当する市民 ①65歳以上の市民 ②自宅の固定電話で、番号表示サービス(ナンバーディスプレイなど)を利用して利用する人または機器設置までに利用を開始できる人 ③モニター期間中に利用者アンケートや迷惑電話情報などの提供に協力できる人 ▼貸出台数 100台(1世帯につき1台) ▼貸出期間 28年3月31日まで ▼申し込み 身分証明書(運転免許証、健康保険証など)を持ち、生活安全課窓口へ ※代理人が申し込む場合は、代理人の身分証明書も必要です ▼注意点 ・貸出期間終了後、機器は返却してください。引き続き利用したい場合は月額667円(税抜き)で利用できます。この機器を設置することで、すべての悪質な電話を防げるわけではありません。知らない電話番号からの着信には、常に注意してください (生活安全課)

**八千代台北第2自転車駐車場などの改修工事が完了**

市営八千代台北第2・第3自転車駐車場、八千代台駐車場の改修工事が完了しました。定期利用分の増分のほか、一時利用には自転車及び大型も駐車可能な自動二輪車駐車場を設置しました。

- 八千代台北第2自転車駐車場 ▼定期利用 500台(屋根有り) / 一般1050台、学生730台 ▼一時利用 121台 / 100台
  - 八千代台北第3自転車駐車場 ▼定期利用 自転車453台(屋根無し) / 一般420台、学生290台。原動機付自転車102台(屋根無し) / 一般520台、学生360台
  - 八千代台駐車場 ▼一時利用 自動二輪車7台(51CC以上・幅1メートル・長さ2メートル以内) / 600台
- ※定期利用の料金は月額(市外の人の料金は2倍の金額)。一時利用は入場1回の24時間以内の継続した利用
- 定期利用の申し込み 26年度の定期利用の申し込みは終了しましたが、空きがあれば、随時八千代台北第2自転車駐車場管理事務所(487-2803)で受け付けます。▼受付時間 午前6時～午後6時30分(日曜・祝日などを除く) ▼必要なもの 運転免許証・健康保険証・パスポートなどの氏名・住所・年齢が確認できる公的な身分証明書(学生の場合は学生証も)、利用料金 (生活安全課交通安全班)